

## 資料 4

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体  
における具体的な取組み事項

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県農業協同組合中央会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ディケア事業を中心とした、介護事業の展開による高齢者向けサービスの提供</li><li>・助けあい組織での高齢者預かりやボランティアの取組み（13組織が活動中）</li><li>・「100歳プロジェクト」による健康寿命の延伸に向けた取組み（13組織が活動中）<ul style="list-style-type: none"><li>・オーラルケア対策</li><li>・ロコモティブシンドローム対策</li><li>・認知症への対応について</li></ul></li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護事業の拡大（24時間定期巡回サービスへの参入）</li><li>・助け合い組織による高齢者福祉活動の拡大</li><li>・「100歳プロジェクト」の推進（乳和食の推進）</li><li>・窓口での声掛けなど特殊詐欺防止への取組み</li><li>・従業者の健康づくりやワークライフバランス、ボランティア活動への参加の推進<ul style="list-style-type: none"><li>・認知症サポーターの増員</li></ul></li></ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	株式会社北陸銀行
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 外交員による訪問時の声掛けや見守りを通じた、安心して生活することができる地域づくりへの支援</li><li>・ 窓口での声掛けやチラシ配布等による特殊詐欺防止への取組み推進</li><li>・ 認知症サポーター養成等による高齢者にやさしい店舗づくりへの取組み</li><li>・ 高齢者の作品を展示するロビー展等の開催による高齢者の生きがいづくりへの取組み</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 外交員による訪問時の声掛けや見守りの推進</li><li>・ 窓口での声掛けやチラシ配布等による特殊詐欺防止への取組み推進</li><li>・ 認知症サポーター養成等による高齢者にやさしい店舗づくりへの取組み</li><li>・ 高齢者の作品を展示するロビー展等の開催による高齢者の生きがいづくりへの取組み</li><li>・ 従業員の健康づくりやワークライフバランス、ボランティア活動への参加の推進</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県社会福祉協議会
<p>【これまでの取組み】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、ふれあいコミュニティ・ケアネット21活動による地域の高齢者等の生活支援 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 富山県下15市町村で、231地区（旧小学校区を1地区とする）で実施</li> <li>② 取組チーム数 2,881チーム</li> <li>③ 対象者 高齢・障がい・児童等4,810人 内、単身高齢者・高齢者世帯・家族同居高齢者4,509人</li> <li>④ 主な活動 見守り・声かけ・話し相手・ゴミ出し・買い物代行・外出付添いなど</li> </ol> </li> <li>2、民生委員、老人クラブ等と協力した、いきいきサロン等の運営による集いの場づくり 県下15市町村で開設されているいきいきサロン数 1,698カ所</li> <li>3、高齢者の健康づくりと社会参加の促進並びにエイジレス社会づくりにおける地域リーダーの養成</li> <li>4、福祉用具・介護機器の普及、介護実習、相談支援及び腰痛予防対策事業の実施</li> <li>5、福祉・介護人材の確保対策事業の実施</li> <li>6、ボランティア・NPO活動の推進 など</li> </ol>	
<p>【今後の取組み】 上記に加え、以下の観点から取組みを進める予定</p> <p>&lt;人づくり&gt;・・・生活支援の多様な担い手の確保・充実</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 住民参加によるボランティアの養成・確保</li> <li>(2) 高齢者自身を含めた地域住民の地域支え合い活動の担い手の確保</li> <li>(3) 企業OB等アクティブシニア世代のボランティア活動への参加</li> <li>(4) エイジレス社会地域リーダーの養成</li> <li>(5) 学校・地域における福祉教育の充実</li> </ol> <p>&lt;仕組みづくり&gt;・・・官民が連携した体制づくりと地域資源の確保・開発</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 小地域福祉活動としてのコミュニティ・ケアネット21事業の充実と地域差の解消への支援</li> <li>(2) 高齢者自身が担い手として活動するための組織づくり</li> <li>(3) 事業所・商店街との連携による高齢者の生活支援システムの構築</li> <li>(4) 社会福祉法人の機能・専門性を活かした地域貢献活動の推進</li> <li>(5) 福祉系職員等専門多職種間の連携及び強化</li> <li>(6) 介護職員の養成・確保に関する取組みの推進</li> <li>(7) 社会福祉協議会と関係機関・団体との連携のもと、地域ニーズの把握や課題の共有、地域資源の開発など、全県的なプラットフォーム機能の構築など</li> </ol>	

(【今後の取組み】つづき)

- 1、ケアネット活動の充実を目指して下記のことに取り組む
  - ① 市町村社協とともにニーズ把握システムの充実
  - ② 個別支援活動の充実
  - ③ ケアネット活動支援に関わる福祉専門職との連携強化
  - ④ 市町村社協とともにケアネット活動支援に参加する一般住民の養成及び確保
  - ⑤ ケアネット活動に取り組む市町村社協の体制整備を含めた充実強化
  
- 2、民生委員や地域住民等と協力した「いきいきサロン等の運営」による集いの場づくりを目指して、下記のことに取り組む
  - ① 市町村社協とともにいきいきサロン等の運営に関わる人材の養成及び確保
  - ② いきいきサロン等の運営を指導・支援する専門職の確保
  
- 3、生活支援の多様な担い手の確保  
団塊の世代の生きがいづくりと地域からの要望に応えられるようなボランティア活動の開発やNPO団体の育成・支援、市町村管内の社会福祉法人などの貢献活動を目指す。
  
- 4、引き続き、高齢者の健康づくりと社会参加の促進とエイジレス社会づくりにおける地域リーダーの養成に取り組む

(様式2)

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県婦人会
<p>【これまでの取組み】</p> <p>各市町婦人会にて地域のニーズを考慮しながら実施</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・年間行事での高齢者・障がい者とのふれあい</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <p>これまでの取組みを振り返りながら各市町婦人会にて実施</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・見守り活動やケアネット活動への参加など、地域での支えあい体制づくりの推進</li><li>・地域ケア会議への参加</li><li>・地域での支えあいに対する会員への普及啓発</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	公益社団法人 認知症の人と家族の会富山県支部
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つどい」開催 毎月富山市で2回開催、高岡市で1回 認知症の本人、家族、ボランティアが集まって話し合う 若年のつどい、男性介護者のつどい、ケアマネジメントを考える会</li> <li>・地域のつどい いろりを囲むつどい（4月から11月まで毎月1回朝日町で開催、井波町など年数回開催）</li> <li>・電話相談 夜間（午後8時から11時）毎日</li> <li>・面接相談 毎週水曜日に個人面接（午後1時半から3時半）</li> <li>・認知症カフェ“ぽーればーれ”の開催 毎週水曜日開催 お楽しみ企画（歌声、ダンス、民謡、絵手紙、おやつづくり）</li> <li>・啓発講演会 4月と9月に実施</li> <li>・認知症研修会 毎年3月に研修会（1日）</li> <li>・支部だより（機関誌）の発行（毎月）</li> <li>・全国本人交流会 ロンドン・台北・インド、2015年4月はオーストラリア （世界アルツハイマー病協会総会に参加（2017年京都で開催予定））</li> <li>・お楽しみ旅行 毎年1泊2日で認知症の本人と家族を中心に旅行（毎回40名参加） 県内日帰り旅行の実施</li> </ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <p>上記に加え、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「認知症の人と家族のための支援プログラム」開催 6回シリーズ 認知症の人とのコミュニケーションの取り方（小冊子作成予定）</li> </ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	北陸電力株式会社
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 検針員・集金員による見守りを通じた、安心して生活することができる地域づくりへの支援</li> <li>・ 自治体との地域見守り活動協力に関する協定書および生活困窮者への対応を定めた覚書の締結による情報連絡体制づくり（ほぼ締結済み）</li> <li>・ 従業員の健康づくりや総労働時間の短縮によるワークライフバランス（仕事と生活の調和）に向けた取組み、およびボランティア活動への参加推進<ul style="list-style-type: none"><li>✓健康づくりへの取組み 「やればできる運動」による生活習慣改善への支援</li><li>✓ワークライフバランスに向けた取組み 総実労働時間の短縮</li><li>✓ボランティア活動への参加の推進 ボランティア休暇の活用 地区従業員会による地域貢献活動の実施</li></ul></li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 上記の協定書や覚書に基づく検針・集金業務を通しての見守り活動の実施</li> <li>・ 引き続き従業員の健康づくりやワークライフバランスに向けた取組み、およびボランティア活動への参加の推進</li></ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県バス協会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生活バス路線の維持により高齢者の外出を支援</li><li>・ノンステップバスの導入による利便性の向上<ul style="list-style-type: none"><li>－ノンステップバス導入率36.4%</li><li>(平成26年4月現在・リフト付き1両含む)</li></ul></li><li>・「おでかけ定期券制度」による高齢者バス割引支援<ul style="list-style-type: none"><li>－富山市と地鉄とがタイアップした制度</li></ul></li><li>・ゴールドパス、夫婦でゴールド（地鉄の高齢者割引制度）</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生活バス路線の維持により高齢者の外出を支援</li><li>・ノンステップバスの導入による利便性の向上<ul style="list-style-type: none"><li>－ノンステップバス導入支援（協会助成、行政への助成要望）</li></ul></li><li>・「おでかけ定期券制度」による高齢者バス割引支援<ul style="list-style-type: none"><li>－富山市と地鉄とがタイアップした制度</li></ul></li><li>・ゴールドパス、夫婦でゴールド（地鉄の高齢者割引制度）</li></ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県老人クラブ連合会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・老人クラブ活動を通じた介護予防の取組み</li><li>・友愛活動による地域での見守り活動と高齢者の社会参加の推進</li><li>・リーダー養成研修による地域活動の担い手となる生活支援等のリーダーの養成</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生きがいづくり・社会参加に向けた老人クラブ活動の活性化</li><li>・老人クラブ活動を通じた介護予防・生活支援活動の取組み</li><li>・友愛活動による地域での見守り活動の推進に伴う友愛活動員の養成</li><li>・地域包括支援センターとの連携による高齢者支援のリーダー養成</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県生活協同組合連合会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 全県下食品を中心に日用品などの宅配、夕食弁当の配食事業、移動販売車による高齢者へのサービスの提供</li><li>➤ 介護事業（通所介護、短期入所、訪問介護、小規模多機能型居宅介護、居宅支援事業）、病院・診療所による高齢者へのサービスの提供</li><li>➤ 自治体と高齢者の見守り活動に関する市町村との協定の締結による、見守りの実施と情報連携体制づくり</li><li>➤ 認知症サポーター養成による認知症高齢者への対応力の強化</li><li>➤ 組合員相互の助け合い活動やふれあいサロンの開催・食事会、健康リハビリ体操を通じた介護予防に対する支援</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>➤ 宅配事業、配食事業の拡大</li><li>➤ 介護事業の拡大、24時間訪問介護・看護体制の拡充</li><li>➤ 見守り活動に関する協定の締結先の拡大と活動の充実</li><li>➤ 認知症サポーターの増加、研修の定期的開催</li><li>➤ 組合員相互の助け合い活動を地域への活動に広げ、支援活動の拡大、サロン活動等の拡大</li><li>➤ 働く職員の健康づくりやワークライフバランス、ボランティア活動への参加の推進</li></ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県介護支援専門員協会
<p>【これまでの取組み】</p> <p>○ケアマネジメント力の向上によるケアの質の向上への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護支援専門員へのスキルアップ研修の開催</li><li>・主任介護支援専門員へのフォローアップ研修の開催</li><li>・施設介護支援専門員への研修の開催</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <p>○県協会のホームページを活用し、地域包括ケアシステム構築についての周知を図っていく。</p> <p>○医療・介護・介護予防・生活支援・住まいの全般にわたるケアマネジメントの質向上への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護支援専門員へのスキルアップ研修の開催</li><li>・主任介護支援専門員へのフォローアップ研修の開催</li><li>・施設介護支援専門員への研修の開催</li><li>・医療・介護の連携に関する研修の開催</li></ul> <p>○地域ケア会議への人材派遣による医療と介護の連携促進への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・介護支援専門員へ地域ケア会議の参加と協力のための周知と研修の開催</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	株式会社インテック
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ヘルスケアプラットフォームサービスによる、健康増進、予防への取組<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢者の健康増進、予防のための総務省実証実験（富山市、松山市）</li><li>・従業者の健康状況や生活データをクラウド上で管理し、本人の健康意識の向上や保健指導を実施</li></ul></li><li>・地域包括支援センター対応システムの構築およびサポート（富山県内市町村）</li><li>・病病連携、病診連携のための地域医療連携システムの構築（富山県内医療圏）</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ヘルスケアプラットフォームサービスにおいて、スマートフォンなどを利用した新たなサービスメニューの拡充（ヘルスチェック機能、健康増進支援、生活支援のサービスなど）</li><li>・電子健康手帳の在宅介護などへの対応 スマートフォンを利用した母子健康手帳アプリ（富山市）を応用して、在宅療養や在宅介護を行っている家族向けのアプリに適用して、介護する側の家族の負担を減らせるような情報提供などを行う</li><li>・各種の健康情報を集約したビッグデータの解析（医療情報、福祉情報、健診情報、レセプト情報など） 健康状況の地域特性分析などの研究支援</li></ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県商店街振興組合連合会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー開催による地域包括ケアに関する普及啓発</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・セミナー開催による地域包括ケアに関する普及啓発</li><li>・会員による見守り活動への参加促進</li><li>・空き店舗活用による集いの場の創出への取組み</li><li>・会員企業の従業員の健康づくりやワークライフバランス、ボランティア活動への参加の推進</li></ul>	

(様式2)

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県自治会連合会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・見守り活動やケアネット活動への参加による生活支援体制づくり</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・見守り活動やケアネット活動への参加など、地域での支えあい体制づくりの推進</li><li>・地域ケア会議への参加</li><li>・地域での支えあいに対する住民への普及啓発</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県タクシー協会
<p data-bbox="209 300 507 333">【これまでの取組み】</p> <ul data-bbox="225 376 1385 887" style="list-style-type: none"><li data-bbox="225 376 1385 600">・かけつけ訪問業務 独り暮らしする高齢者宅に設置されたセンサーが異常を検知した場合、高齢者が任意に登録した見守り者が高齢者宅へ向かうことが出来ない時、管理会社より富山交通(株)配車センターに連絡が入る。配車センターは、高齢者宅に一番近いタクシーを現地向かわせ、高齢者の状況を確認する。</li><li data-bbox="225 663 1385 887">・UDタクシードライバー UDタクシー（障害や年齢などに関係なく多くの方々が利用しやすいタクシー）を普及させるあたり、そのUDタクシーを運転するドライバーも障害者や高齢者に関する基本的知識や技術を有することが必要である。 UDドライバーを養成するにあたり、その講師を現在養成中。</li></ul>	
<p data-bbox="209 965 435 999">【今後の取組み】</p> <ul data-bbox="225 1041 1385 1507" style="list-style-type: none"><li data-bbox="225 1041 1385 1218">・かけつけ訪問業務 現在、2～3件/月のかけつけ訪問の要請があります。かけつけた際、留守・センサー異常の誤作動、また、救急車を要請したこともありましたので、今後も最悪のケースを予想しつつ迅速配車を行い、かけつけ訪問業務を行います。</li><li data-bbox="225 1281 1385 1507">・UDタクシードライバー 富山県内においてUDタクシードライバー講師を2名養成済み。 今後は、UDタクシードライバー研修を実施し、ドライバーを要請していきます。また、UDタクシーも現在次世代タクシーとして開発中であり、よって、発売決定見通しの際は、県内事業者に入替の声かけを行って参ります。</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県民生委員児童委員協議会
<p>【これまでの取組み】</p> <p>市町村民児協（単位民児協）の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一人暮らし高齢者・高齢世帯の実態把握など、地域で支援が必要な方の情報収集</li><li>・見守り活動やケアネット活動への参加による住民相互の支えあい体制づくりへの支援</li><li>・老人クラブ等と協力した、いきいきサロン等の運営による高齢者の通いの場づくり</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①市町村民協（単位民協）が取り組んでいる一人暮らし高齢者・高齢世帯の実態把握の支援</li><li>②見守り活動やケアネット活動への参加など、地域での支えあい体制づくりの推進</li><li>③老人クラブ等と協力し、いきいきサロン等を運営する市町村民協（単位民協）に対しての支援</li><li>④地域包括ケアシステムなど、常に新しい情勢をとらえ、会議・研修における周知強化</li><li>⑤市町村民児協（単位民協）の活動の活性化や意識向上に向けての支援</li></ol>	

(様式2)

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県建築士会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者に適した住宅改修に精通した業者の育成・研修</li><li>・ 住宅のバリアフリー化に関する啓発活動</li><li>・ 県介護支援専門員協会との連携活動</li><li>・ 住宅の耐震化に関する啓発活動</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 高齢者に適した住宅改修に精通した業者の育成・研修</li><li>・ 住宅のバリアフリー化に関する啓発活動</li><li>・ 県介護支援専門員協会との連携活動</li><li>・ 住宅の耐震化に関する啓発活動</li><li>・ 住宅の断熱化に関する啓発活動（住宅エコの促進）</li></ul>	

(様式2)

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県医師会
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 開業医等を対象にした地域包括ケアシステムや在宅医療に関する情報や知識の伝達</li><li>・ 開業医のグループ化等による在宅医療の推進</li><li>・ 地域包括支援センターへの協力や地域ケア会議への参加による多職種連携促進の取組み</li><li>・ かかりつけ医の認知症対応力の向上</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 富山県在宅医療支援センター（仮称）を拠点とした在宅医療の推進</li><li>・ 24時間365日対応可能な在宅医療提供体制の構築</li><li>・ 在宅医療に新たに取り組む開業医の参入促進</li><li>・ 地域包括支援センターへの協力や地域ケア会議への参加による多職種連携促進の取組み</li><li>・ 多職種との連携による在宅医療の推進</li><li>・ 看取りまで含めた在宅医療に関する啓発</li></ul>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取り組み事項

団体名	一般社団法人富山県ケーブルテレビ協議会
<p>【これまでの取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ICTを活用した見守りや生活支援の推進。</li><li>○CATVによる情報発信（緊急時情報、健康づくり）。</li></ul>	
<p>【今後の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ICTを活用した地域づくり（見守りやサロンの運営支援など）の推進。</li><li>○CATVによる情報発信（緊急時情報、健康づくり）。</li><li>○医療や薬歴情報を容易に管理するための仕組みのCATVサービスへの組み込み（日本のケーブルテレビ業界全体として今後推進する「ポケットカルテ」への対応など）</li><li>○健康に暮らす住民の増加に寄与するための様々なサービスの組み込み（例：健康管理アプリやデバイスの提供など）。</li></ul>	

## 地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	西日本電信電話株式会社
<p>【これまでの取組み】</p> <p>NTT西日本では、ICTを活用するための通信基盤として、光ネットワークの整備を推進しておりますが、その基盤を活用することで、より便利で安心・安全な生活支援を行う「スマート光構想」といプランを推進しております。これは、ライフ(家)、オフィス、タウン(街)という観点で、さまざまな企業が有する商材やサービスを積極的なアライアンスにより組み合わせ、お客様にとって新しい利用価値(利用シーン)を創出し、新しいライフスタイルの創造を実現していくというものです。</p> <p>ICTを活用した効率的で快適な社会を実現するという目的で、地域包括ケアシステムについても、その取組みのひとつとして積極的に取り組んできていますが、行政と一体的に連携して実施してきた具体的事例としては、「スマートひかりタウン熊本」があげられます。</p> <p>「スマートひかりタウン熊本」ではさまざまなトライアルサービスを実施しており、これまでの推進会議で弊社よりご説明した「ICTを利活用した、公民館施策【※1】」や高齢者見守りサービスも含まれております。</p> <p>【※1】光回線を公民館へ導入の上光対応専用端末をテレビと接続し、高齢者向けの健康体操や脳トレ・カラオケといった娯楽・趣味等の提供や行政情報等の閲覧ができるようにすることで、高齢者が自宅から一歩出る“きっかけ作り”(介護予防)を提供すること</p> <p>また、北陸における具体的な取り組み事例としては、小松市様と協業により実施している「いきいきサロン」のフィールドトライアル【※2】がございます。</p> <p>【※2】いきいきサロン内において、光対応専用端末をテレビに接続して、テレビのリモコン操作で簡単に動画共有サービスにアップロードした町内行事や健脚体操・市民講座等の動画観賞やネット囲碁アプリ等、さまざまなアプリケーションが体験できる</p> <p>このようにいくつかの自治体様とサービス開発(トライアル)を中心とした取組みを行っております。</p>	
<p>【今後の取組み】</p> <p>NTT西日本ではこれまで各自治体様とビジネスモデルの構築や「スマートひかりタウン熊本」の事例にもある、サービス開発(トライアル)を中心とした取組みを行ってきました。このようなサービス開発を中心とした取組み成果により、トライアルの枠を超えて実地導入を希望される自治体様がいくつか出はじめていることから、今後はこのようなトライアルで得られました各種成果や課題に対して更なる開発を重ね、現サービスに反映させていくと共に、トライアルから実地導入へと移行いただける自治体様を増やしていきたいと考えています。今後もNTT西日本は「これからもずっと住み続けたい未来型の街づくり」の実現を目指して全国の自治体様と連携して取組みを行っていききたいと考えております。</p>	

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	日本郵便株式会社 北陸支社
<p>【これまでの取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 「安全なまちづくりパートナー事業」に参加 富山県内の配達等を行っている35の郵便局は、2014年7月から富山県が推進している交通安全と防犯への取組みに協力</li><li>・ 市町村との地域見守り協定を締結し連携体制づくりを実施 締結自治体：富山市（富山南、富山西、富山北）、魚津市（魚津）、立山町（立山）、高岡市（高岡）、南砺市（砺波）、射水市（小杉、新湊）、小矢部市（小矢部） ※（ ）内は協定締結郵便局</li><li>・ 特殊詐欺防止への取組み推進 郵便局窓口での声かけやチラシ配布等の実施</li></ul>	
<p>【今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 協定未締結市町村との見守り協定の締結推進</li><li>・ 協定締結後の見守り活動への参加・協力促進</li><li>・ 郵便局窓口での声かけやチラシ配布等による特殊詐欺防止への取組み推進（継続）</li></ul>	

(様式2)

地域包括ケアシステム構築に向けての各事業者・団体における具体的な取組み事項

団体名	富山県食生活改善推進連絡協議会
<p>【これまでの取組み】</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ヘルスメイトが繋ぐパートナーシップ事業 中高年を対象にした生活習慣病予防（糖尿病・高血圧・心臓病・骨粗しょう症他）講座を開催し健康寿命延伸を図る。</li><li>2. 男性のための料理教室 メタボ予防・栄養バランス食の推進・ロコモ予防と運動等の講座を開催し介護予防を図る。</li><li>3. 生涯骨太クッキング 高齢者を対象にした低栄養予防講座やロコモ予防講座を開催し介護予防を図る。</li><li>4. 健康バランス体感セミナー 中高年を対象にしたロコモ予防と運動・栄養バランスのとれた弁当作成</li><li>5. 富山型食生活普及事業（中央研修会・いきいきとやま食育クッキング） 地産池消・栄養バランスの良い食事・バランスガイドの活用を推進し、生活習慣病予防や介護予防を図る。</li><li>6. 親子の食育教室、・三世代ふれあいクッキングセミナー 等を通じて子どものころからの食育について考える。</li></ol>	
<p>【今後の取組み】</p> <p>上記の取組みに加え</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 20代の若者世代を対象とした講座の開催</li><li>2. 高校生の食育教室</li><li>3. 若者の一人暮らしに対応したメニューの作成</li><li>4. 小学生の親子料理コンクール</li><li>5. 高齢者の昼食付き憩いの場づくり 等</li></ol> <p>の取組みができるようにしていきたい。</p>	